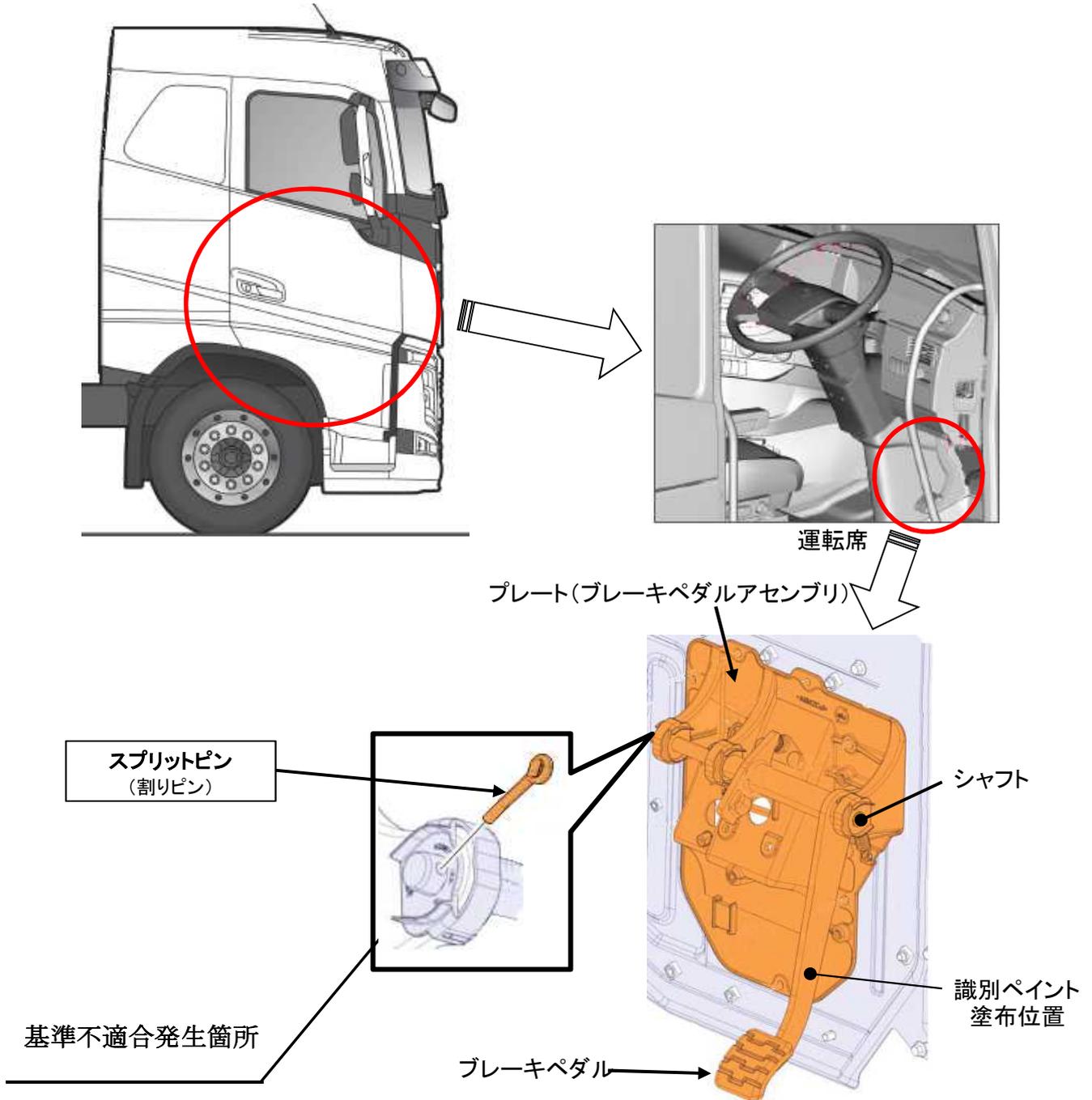


改善箇所説明図



大型トラックのブレーキペダルにおいて、当該ペダルのシャフト部を固定するスプリットピン（割りピン）の組付けが不適切なため、フットブレーキ操作によってシャフト部からスプリットピンが脱落することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキペダルとプレートの結合部からシャフトがずれて、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該シャフト部のスプリットピン固定状態を点検し、不適切な場合は修正する。なお、スプリットピンが紛失していたり損傷がある場合は、新品と交換する。

注： 内は、点検及び修正または交換する部品を示す。

識別：ブレーキペダルのアーム部に、黄色又は白色ペイントを塗布する。